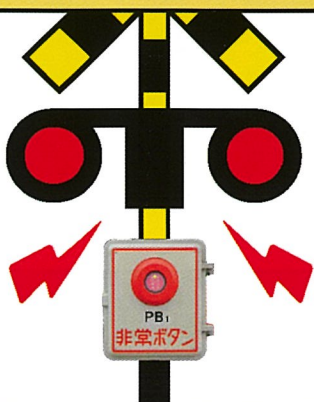


警報機が鳴っている間は、
踏切内に立ち入らないでください。

あなたの大切な人にも、ぜひお伝えください。



警報機が鳴り始めたら…

無理な横断はやめて、
踏切内に立ち入らない
でください。



踏切内で異常を認めたら…

直ちに非常ボタンを
押してください。



落下物



故障



非常ボタンを押しても…

列車はすぐに止まれません
ので、踏切内に
立ち入らないでください。

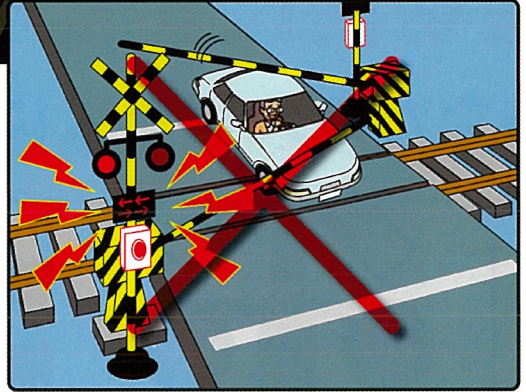


※一部には、非常ボタンが設置されていない踏切があります。その場合は列車に向かって手を大きく振るなどして、異常を知らせてください。発炎筒や赤色灯（旗）を使用すると効果的です。

踏切の前では、必ず一旦停止を。

警報機が鳴りはじめたときは…

無理な横断はやめ、
絶対に踏切内に
入らないでください。

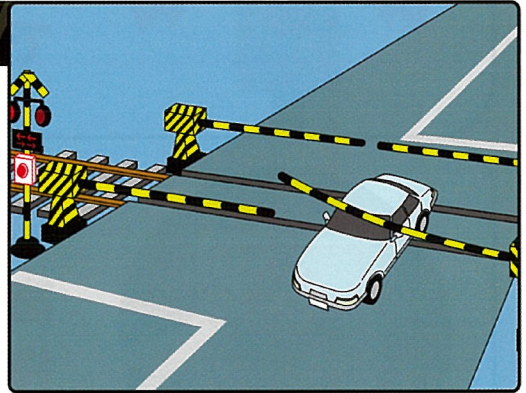


もし、踏切の中に車が閉じこめられたときは…

そのままゆっくり
車を前進させてください。

ゆっくり前進

車で押せば、しゃ断棒は前方に跳ね上がります。



踏切で車が動かなくなったときは…

列車は、すぐには止まれません。
まず異常を知らせてください。

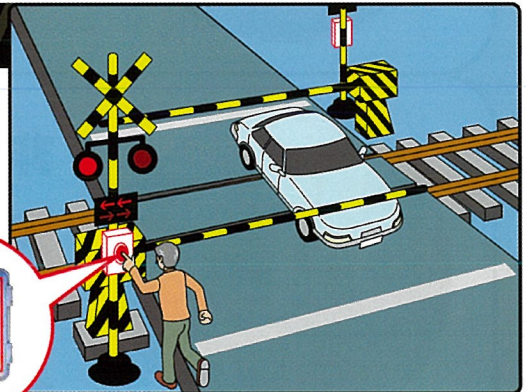
① 非常ボタンがある場合

「非常ボタン」を押してください。
異常のあることが列車に伝わります。



② 非常ボタンがない場合

列車に向かって手を大きく振るなどして、異常を知らせてください。発炎筒や、赤色灯(旗)を使用すると効果的です。



踏切事故^{ゼロ}運動

JR東日本 仙台支社
東北運輸局(後援)
山形県警察